



平成 23 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 エバラ食品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤川 雍中
(JASDAQ・コード 2819)
問合せ先 執行役員 高井 孝佳
(TEL 045-314-0121)

チルド事業に関する合弁会社設立のお知らせ

当社は平成 23 年 5 月 13 日開催の取締役会において、CJ CheilJedang Corporation (韓国 ソウル市)との間で合弁会社を設立し、日本国内チルド事業に関する業務を新たに開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の理由

当社では、平成 18 年 9 月よりチルド事業に参入し、「エバラおいしいキムチ」をはじめとするチルド商品を市場投入し、事業育成してまいりました(平成 23 年 3 月期実績 1,382 百万円)。しかしながら、これ以上の事業成長を実現するためには、一層の商品開発、生産管理機能を強化することが大きな課題となっております。

そこで今般、韓国における大手食品メーカーである CJ CheilJedang Corporation と合弁会社を設立し、新たな合弁事業を開始することが、これら課題を克服するために有効な方法であるとの判断に至りました。

当社がこれまで培ってきたブランド力、またチルド事業参入後に確立した全国的な販売網と CJ CheilJedang Corporation が保有するキムチをはじめとするチルド商品に関する知見、開発力、生産力が、合弁事業の中で一体となることは、双方企業にとって大きなシナジー効果を生むと考えております。

現在、日本国内におけるキムチ市場はおよそ 700 億円、またその周辺の韓国メニュー関連食品市場は、およそ 150 億円といわれております。当社グループでは、本合弁事業を通じて、日本における韓国チルド食品事業 NO.1 企業を目指してまいります。

2. 合弁会社設立の内容等

(1) 合弁契約の内容

今般の合弁契約においては、当社、CJ CheilJedang Corporation 双方で 50% ずつの対等な出資で合弁会社を設立し、当社側は主に日本国内における営業、販売面に関する役割を担い、CJ CheilJedang Corporation 側は韓国産キムチの生産及びその他韓国メニュー対応調味料、食品等の開発の役割を担うこと等を定めております。

(2) 合弁会社の概要

① 商 号	株式会社 エバラ CJ フレッシュフーズ
② 本 店 所 在 地	神奈川県横浜市
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 黒沼 茂男
④ 事 業 内 容	日本国内における家庭用チルド商品の販売
⑤ 資 本 金 の 額	250 百万円
⑥ 設 立 年 月 日	平成 23 年 6 月中旬 (予定)
⑦ 事 業 年 度 の 末 日	3 月 31 日
⑧ 出 資 比 率	エバラ食品工業株式会社:50%、CJ CheilJedang Corporation:50%

(3) 合弁会社の業績の見通し

合弁会社のブランド知名度向上及び新たな販路の確立に事業開始後積極的に取り組み、現時点では、事業開始3年目(平成26年3月期)以降の営業黒字化を見込んでおります。

3. CJ CheilJedang Corporation の概要

(1) 商号	CJ CheilJedang Corporation	
(2) 本店所在地	韓国 ソウル市	
(3) 代表者の役職・氏名	代表理事社長 金 泓昌	
(4) 事業内容	食品(砂糖、小麦粉、食用油類等)、飼料、医薬品の製造・輸出入業	
(5) 資本金の額	70,512 百万ウォン (約 5,309 百万円)	
(6) 設立年月日	1953(昭和28)年11月5日	
(7) 大株主及び持株比率	CJ Corporation 34.3%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

4. 日程

取締役会決議	平成23年5月13日
合弁契約締結	平成23年5月16日
合弁会社設立日	平成23年6月中旬(予定)
事業開始日	平成23年7月上旬(予定)

5. 今後の見通し

今回の合弁会社設立に伴い、当該合弁会社は当社の持分法適用会社となる見込みであります。

また、平成24年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微と見込んでおり、本日開示した平成23年3月期決算短信で発表した平成24年3月期業績見通しは、当該合弁会社の設立の影響も反映しております。

以 上